

## 実施計画

科目名称：京都大学公開森林実習-近畿地方の奥山・里山の森林とその特徴-

単位数：1単位

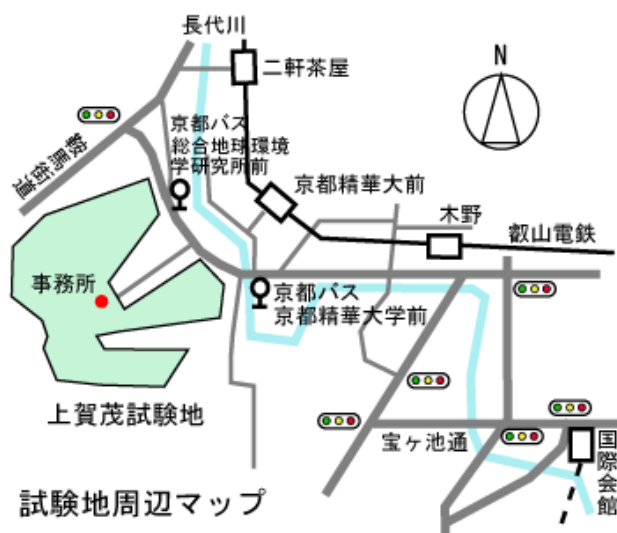
担当教員：柴田昌三・安藤 信・長谷川尚史（フィールド科学教育研究センター）ほか

実施時期：平成23年9月5日（月）～9月7日（水）

集合時刻：平成23年9月5日（月）10：30（予定）

集合場所：上賀茂試験地

アクセス方法：



○JR「京都駅」から、地下鉄烏丸線で国際会館下車。京都バス40系統京都産業大学行きまたは50系統市原行きで、「京都精華大学前」または「地球研前」で下車。徒歩10分。

○叡山電鉄「出町柳駅」から、鞍馬（二軒茶屋、市原）行きで、「京都精華大学前」または「二軒茶屋駅」で下車。徒歩10分。

実施場所：京都大学フィールド科学教育研究センター

芦生研究林、上賀茂試験地および北白川試験地

芦生研究林：〒601-0703 京都府南丹市美山町芦生

Tel.:0771-77-0321 Fax:.0771-77-0323、<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/asiu/>

E-mail: [ashiu@adm.kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:ashiu@adm.kais.kyoto-u.ac.jp)

上賀茂試験地：〒603-8047 京都市北区上賀茂本山2

Tel:075-781-2404 Fax:075-723-1262、<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/kami/>

E-mail: [kamigamo@kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:kamigamo@kais.kyoto-u.ac.jp)

北白川試験地：〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

Tel:.075-753-6457 Fax:.075-753-2264、<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/sira/>

E-mail: [peris@kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:peris@kais.kyoto-u.ac.jp)

対象学生：農学・森林科学系の学部レベルの学生。主として2・3年次生対象。

定員：10名

実習課題：暖温帯林および冷温帯林の生態学的特性の把握

実習内容：京都大学フィールド科学教育研究センターの二つの野外教育研究施設である上賀茂試験地と芦生研究林を拠点として、里域から森林域にわたる近畿圏の多様な自然や森林景観の特徴について基礎的知識を習得する。芦生研究林では暖温帯林と冷温帯林の移行帯の特徴を示す天然林内の木本植物や草本植物、ツキノワグマやニホンジカの生態や被害状況等の実地観察を行う。また、上賀茂試験地では外国産樹種見本林やマツ属の成長量・二次林の植生変化に関する研究資料や標本データを用いた解析の実際を学ぶ。

## 実習日程：

第1日：上賀茂試験地集合

ガイダンス、試験地の説明と試験地内での実習

芦生研究林に移動（芦生研究林泊）

第2日：芦生研究林上谷と櫃倉谷の天然林・人工林の観察、獣害被害地・調査区等の見学

（芦生研究林泊）

第3日：南丹市美山町北地区伝統的建造物群見学、北山木材組合（京都市北区）展示館見学

北白川試験地へ移動、試験地見学の後レポート作成・報告、解散

参加費用：未定（現地と居所間の交通費、食費等は実費負担）

提出書類：履修には以下の2通りがあり、それぞれ書類の様式と提出先が異なるので注意すること。

### I. 京都大学農学部の特例聴講学生となる場合

修了者には京都大学農学部から「成績表」を発行する。

所属学部の教務担当掛に相談し、京大農学研究科等事務部第一教務掛に至急連絡してもらうよう依頼すること。その上で、下記の書類を提出すること。

①学部長等からの特別聴講生受入れ依頼書

②京都大学農学部特別聴講学生願書 (<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/blog/archives/3118>より様式をダウンロードすること)

提出・連絡先：京都大学農学研究科等事務部 第一教務掛

住所：〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

Tel：075-753-6012、Fax：075-753-6005、E-mail：kyoumu1@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

### II. 京都大学農学部の特例聴講学生とならない場合

修了者には、フィールド科学教育研究センターから「修了証（別紙資料）」を発行する。この修了証で自大学の単位に認定されるかどうかについては、事前に所属学部の教務担当掛と相談すること。

①受講願 (<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/blog/archives/3118>より様式をダウンロードすること)

提出・連絡先：京都大学フィールド科学教育研究センター芦生研究林

住所：〒601-0703 京都府南丹市美山町芦生

Tel：0771-77-0321、Fax：0771-77-0323、E-mail：ashiu@adm.kais.kyoto-u.ac.jp

または、公開森林実習教務担当：吉岡崇仁（京都大学フィールド科学教育研究センター）

Tel：075-753-6421、E-mail：yoshioka@kais.kyoto-u.ac.jp

保険について：学生教育研究災害保険等の傷害保険に必ず加入すること。また、旅行保険に加入することを推奨する。なお、保険加入にあたっては、家族等とよく相談すること。

キャンセル：定員があるため、受講を希望しても参加できない学生が出る可能性がある。このことを念頭に、直前になってキャンセルすることのないように日程等をよく検討してから申し込むこと。

科目名称：京都大学公開森林実習-近畿地方の奥山・里山の森林とその特徴-

Field Practices in Kyoto University Forest -Characteristics of Forest landscape of “Okuyama” and “Satoyama” in the Kinki district-

単位数：1単位

対象学生：農学・森林科学系の学部レベルの学生。主として2・3年次生対象。

担当教員：柴田昌三・安藤 信・長谷川尚史（フィールド科学教育研究センター）ほか

授業概要：京都大学フィールド科学教育研究センターの二つの野外教育研究施設である上賀茂試験地と芦生研究林を拠点として、里域から森林域にわたる近畿圏の多様な自然や森林景観の特徴について基礎的知識を習得する。芦生研究林では暖温帯林と冷温帯林の移行帯の特徴を示す天然林内の木本植物や草本植物、ツキノワグマやニホンジカの生態や被害状況等の実地観察を行う。また、上賀茂試験地では外国産樹種見本林やマツ属の成長量・二次林の植生変化に関する研究資料や標本データを用いた解析の実際を学ぶ。

日 程：平成23年9月5日（月）～9月7日（水）

実習内容：

第1日：上賀茂試験地集合

ガイダンス、試験地の説明と試験地内での実習

芦生研究林に移動（芦生研究林泊）

第2日：芦生研究林上谷と櫃倉谷の天然林・人工林の観察、獣害被害地・調査区等の見学（芦生研究林泊）

第3日：南丹市美山町北地区伝統的建造物群見学、北山木材組合（京都市北区）展示館見学  
北白川試験地へ移動、試験地見学の後レポート作成・報告、解散

履修上の注意事項：

この授業は、他大学の農学・森林科学系の学生に開かれた公開実習である。そのため、京都大学の学生は履修することはできない。履修には以下の2通りがある。

I. 京都大学農学部の特例聴講学生となる場合

修了者には、京都大学農学部から「成績表」を発行する。

II. 京都大学農学部の特例聴講学生とならない場合

修了者にはフィールド科学教育研究センターから「修了証（別紙資料）」を発行する。この修了証で自大学の単位に認定されるかどうかについては、事前に所属学部の教務担当掛と相談すること。

それぞれ書類の様式と提出先が異なる。詳しくは、実施計画書および下記URLを参照すること。

<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/blog/archives/3118>

評価方法

各課題の取り組みについての積極性、理解度、受講態度等を考慮して評価。

実施場所：京都大学フィールド科学教育研究センター芦生研究林、上賀茂試験地、北白川試験地

定 員：10名（定員を超える履修希望がある場合は人数を調整し、受入れを断ることがある。）

参加費用：未定（現地と居所間の交通費は自己負担）

保 険：学生教育研究災害保険等の傷害保険に必ず加入すること。また、旅行保険に加入することを推奨する。なお、保険加入にあたっては、家族等とよく相談すること。

キャンセル：定員があるため、受講を希望しても参加できない学生が出る可能性がある。このことを念頭に、直前になってキャンセルすることのないように日程等をよく検討してから申し込むこと。

【別紙資料】

修了証のひな型

# 修 了 証

殿

あなたは\*\*\*\*年\*月\*日から\*日に京都大学フィールド科学教育研究センター上賀茂試験地、芦生研究林、北白川試験地において行われた京都大学公開森林実習「近畿地方の奥山・里山の森林とその特徴」を修了したことをここに証します。

\*\*\*\*年\*月\*日

京都大学フィールド科学教育研究センター

副センター長 柴田昌三